

## ケース研究報告書

氏名 \_\_\_\_\_

### A ケース研究報告

テーマ

---

### B 認定された学術大会、研修会での発表

テーマ

---

### C 学術雑誌等での発表

テーマ

---

雑誌名巻号頁等

単・共著の別

刊行年月日

### D 著書

テーマ

---

単・共著の別

刊行年月日

発行所

\*A、B、C、Dのいずれかの報告方法を選び、○をつける。

## ケース研究

所属 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_

1. 対象者  
    年齢                      性別                      職業等
2. 来談者による相談内容
3. 問題（来談者の相談内容によりセラピストは何が問題だと見立てたか）
4. 家族
5. インテーク時の印象（様子）
6. 相談歴
7. 治療構造  
    時間                      場所  
    個別か集団か  
    動作法単独か他技法併用か
8. 動作課題
9. 期間と回数
10. ケースの終わり方
11. 動作法を適用してどのような効果があったか
12. どういう問題があったか
13. 経過
14. 考察

\*用紙は A4 サイズを使用し、1. ～12. については1～2枚にまとめ、13. ～14. では10枚を限度にまとめることがのぞましい。